

被爆80周年記念事業、ひろしま国際平和文化祭コラボイベント



広島ゆかりの アニメーション2025



クロがいた夏

広島とアニメーションとの関わりを再発見して広島の文化の一つとして捉え直す機会となるよう、広島ゆかりのアニメーションを上映します。「はだしのゲン」で知られる漫画家・中沢啓治の原作による被爆を語り継ぐ2作品を取り上げます。

■2025年7月25日(金)、26日(土)

①10:30～ ②14:00～ ③18:00～

鑑賞料／大人510円、シニア(65歳以上)250円、25歳以下無料

■7/25(金) 黒い雨にうたれて

■7/26(土) クロがいた夏

主催／NPO法人広島アニメーションシティ、広島市映像文化ライブラリー

2作品の紹介は裏面に記載

広島市映像文化ライブラリー

広島市中区基町3-1 ☎082-223-3525 FAX082-228-0312



■開館時間：火～土曜日 午前10時～午後8時（日曜日、祝日、8月6日は午後5時まで） ■休館日：月曜日（8月6日と祝日は開館）、祝日の振替日、臨時休館2025年10月1日～



クロがいた夏

被爆80周年記念事業、ひろしま国際平和文化祭コラボイベント

広島ゆかりのアニメーション2025

①10:30～ ②14:00～ ③18:00～

鑑賞料／大人510円、シニア(65歳以上)250円、25歳以下無料

■7/25(金) 黒い雨にうたれて

1984(昭和59)年 ゲンプロダクション、土田プロダクション

94分 カラー 35mm

監督／白土武 原作／中沢啓治

声の出演／西城秀樹、島村佳江、大林丈史、政宗一成

中沢啓治の原点ともいえる劇画をもとにした大人向けのアニメーション。原爆投下から30数年後の広島で、幼い頃に被爆した岩田武司が営むスナックに集まる被爆者たちを描く。



© (有)ゲンプロダクション

■7/26(土) クロがいた夏

1990(平成2)年 ゲンプロダクション、中国放送

67分 カラー 35mm

監督／白土武 原作／中沢啓治

声の出演／田口悦子、小刀将弘、中島ゆき、矢田耕司

伸子と誠のきょうだいは、カラスにおそわれていた子猫を助け、クロと名づけて育てるが、8月6日の原爆はクロの命も奪う。子どもたちと子猫の姿を通して平和への願いをこめたアニメーション。



※当日の上映分数は、ここに掲載したものと多少異なる場合があります。※上映開始30分後からの入場はお断りします。